

各位

上場会社名 イフジ産業株式会社
 代表者 代表取締役社長 藤井 徳夫
 (コード番号 2924)
 問合せ先責任者 常務取締役 総務部長 仁田坂 功
 (TEL 092-938-4561)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成21年5月12日に公表した業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

(金額の単位:百万円)

平成22年3月期第2四半期累計期間個別業績予想数値の修正(平成21年4月1日～平成21年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	4,333	168	156	79	14.36
今回発表予想(B)	4,330	295	286	157	28.29
増減額(B-A)	△3	126	130	77	
増減率(%)	△0.1	74.9	83.7	97.0	
(ご参考)前期第2四半期実績 (平成21年3月期第2四半期)	5,077	2	△4	△16	△2.88

修正の理由

【売上高の修正】

販売数量が当初計画より増加するものの、鶏卵相場が低く推移する事が予想される為、鶏卵相場に連動した液卵の販売単価が、当初計画よりも低くなると予想されます。以上のことにより売上高の予想を修正いたします。

【損益の修正】

下記理由から第2四半期累計期間の営業利益、経常利益、四半期純利益それぞれの予想数値を修正いたします。

1. 第1四半期累計期間の実績が、既に第2四半期累計期間の予想数値に達していること。
2. 主原料である原料仕入体制の見直しを行ったことで原価低減が見込めること。
3. 製造体制の見直しなど人員の最適化を図ったことで、人件費等のコスト低減が見込めること。
4. 販売数量の落込みが当初予定より減少している為、製造数量が増え、固定費の低減が見込めること。

なお、通期の業績予想につきましては、現時点において、当社の業績に影響を及ぼす鶏卵市況の下期の動向を予想することが困難であることから、平成21年5月12日に公表した予想数値を変更しておりません。今後の業績の進捗を見極め、修正が必要となった場合は速やかに開示いたします。

※本資料に記載している業績予想につきましては、現時点で入手可能な情報に基づいて判断した見通しであり、これらは、今後の経済環境、業界環境、鶏卵市況の動向、競争状況等の変化により大きく異なる結果となる可能性があります。

以上